

科目番号：AE18K13/AE18K23

科目名：Japan-Expert インターンシップ I/II

担当教員：三好優花

成績評価方法：①授業運営への貢献度：10% ②教科書分析の発表内容：10% ③教案教材作成および模擬授業：20%

④教案教材作成および本実習：30% ⑤本実習反省会等での他者へのコメント：5% ⑥最終レポート：25%

成績評価基準：

	A+ (90点以上)	A (80~89点)	B (70~79点)	C (60~69点)	D (60点未満)
① 授業運営への貢献度 (10%)	授業運営に際して、与えられた役割を自発的・積極的に行えている	授業運営に際して、与えられた役割を積極的に行えている	授業運営に際して、与えられた役割を行えている	授業運営に際して、与えられた役割を不十分ながら行えている	授業運営に際して、与えられた役割を行っていない
② 教科書分析の発表内容 (10%)	課題内容を完全に理解し、非常に優れた発表ができています	課題内容を的確に理解し、優れた発表ができています	課題内容を理解し、妥当な発表ができています	課題内容の理解に問題はあるが、発表はできています	課題内容の理解が不十分で、発表もできていない
③ 教案教材作成および模擬実習 (20%)	教授内容を完全に理解し、非常に優れた実践ができています	教授内容を的確に理解し、優れた実践ができています	教授内容を理解し、妥当な実践ができています	教授内容の理解に問題はあるが、実践はできています	教授内容の理解ができておらず、実践も適切でない
④ 教案教材作成および本実習 (30%)	教授内容を完全に理解し、非常に優れた実践ができています	教授内容を的確に理解し、優れた実践ができています	教授内容を理解し、妥当な実践ができています	教授内容の理解に問題はあるが、実践はできています	教授内容の理解ができておらず、実践も適切でない
⑤ 本実習反省会等での他者へのコメント (5%)	非常に有意義で建設的なコメントを行い、議論に大いに貢献している	建設的なコメントを行い、積極的に議論に参加している	積極的に議論に参加している	十分と言えないが、議論に参加している	議論に参加できていない
⑥ 最終レポート (25%)	実践過程が克明かつ客観的に示され、内省および改善の提案	実践過程が客観的に示され、内省および改善の提案に説得力が	実践過程が客観的に示され、内省および改善の提案が記されて	十分とは言えないが、実践過程や内省および改善の提案が記さ	実践過程の記述や内省および改善の提案ができていない

	が具体的かつ説得力 がある	ある	いる	れている	
--	------------------	----	----	------	--